

令和6年度 介護労働懇談会の開催 山梨支部 会議名：令和6年度第2回山梨県介護労働懇談会

- 開催日時：2月14日(金) 14:00 ~ 16:00

テーマ・議題

- (1)労働市場状況、介護人材確保に係る取り組み [山梨労働局]
- (2)介護人材創出の取り組み(職業訓練等の実施状況) [山梨県立就業支援センター]
[介護労働安定センター山梨支部]
- (3)ケアアシスタント(介護助手)、福祉・介護の職場体験の取り組み
[山梨県福祉人材センター(山梨県社会福祉協議会)]
- (4)福祉・介護分野へのシルバー人材派遣の取り組み [山梨県シルバー人材センター連合会]
- (5)介護助手・シルバー人材の導入状況 [介護老人保健施設ひばり苑]
- (6)意見交換

主な参加機関

山梨労働局、HW甲府、山梨県(健康長寿推進課、障害福祉課)、県立就業支援センター、県社協、県老福施設協、県老施設協、県介護福祉士会、県シルバー人材センター連合会、ひばり苑



討議内容

議題として、

- (1)「労働市場状況、介護人材確保に係る取り組みについて」
 - (2)-1「介護人材創出の取り組みについて」
 - (2)-2「介護労働講習受講者推移について」
 - (3)「ケアアシスタント(介護助手)と福祉・介護の職場体験事業の取り組み状況について」
 - (4)「福祉・介護分野へのシルバー人材派遣の取り組みについて」
 - (5)「介護助手の導入状況～介護施設におけるシルバー人材の活躍と課題～について」
- について、資料配布と説明報告がおこなわれた後、意見交換をおこなった。

職業訓練への応募者が少くなり、対応に苦慮する反面、シルバー人材の活用、外国人材の登用等、介護人材の多様化の取り組みは進んできており、一定の成果を上げてきている。一方で、20代、30代の若手に介護の世界に入ってきて貰うことが重要な課題であり、関係機関・団体で連携した取り組みを目指していくことを確認した。

参加団体からのお知らせ・状況報告等

山梨県立就業支援センター

- ・令和7年度「介護福祉士養成コース」、「介護職員初任者研修」受講生募集

事務局からのコメント

人材確保の状況、課題に付いて御報告を頂き、意見交換をおこなう中で、20代、30代の若手に介護の世界に入れて貰えるような取り組みを連携してやっていこうということになり、懇談会をおこなう意義、役割を改めて認識した。